

次期衆院選山形3区 予定候補交代

加藤太一 党鶴岡市議団長を擁立



日本共産党山形県委員会
委員会は14日、鶴岡地区
委員会事務所で記者会

とを発表しました。
実績のある加藤氏に
交代することで、総選

見を行い、衆議院小選挙区山形3区予定候補者を長谷川剛地区委員長から加藤太一鶴岡市議団長に交代することを発表しました。
加藤氏は今期で勇退を表明しており、総選挙の時期は未定であり、市議団長としての現在の任務を継続します。

鶴岡市議選 共産党5人擁立 安倍政権いなり市政の転換に全力



日本共産党の5人の市議候補 左から長谷川つよし(新)、加藤こういち(現)、坂本まさえ(新)、山田まもる(新)、菅井いわお(現)

5人目は長谷川つよし党地区委員長

これまで4人の候補者を紹介。最後の5人目は、長谷川つよし鶴岡地区委員長となりました。
前回選挙では4人の議席を獲得していますが、地区党会議の方針では5人を目指すとして確認してきました。

日本共産党鶴岡地区委員会は、10月15日投票の鶴岡市議選挙に5人の候補者を擁立することを決定しました。

5人目の発表が遅れた理由は、長谷川氏が衆院選山形3区予定候補者であったこと、また、鶴岡地区委員長であり、地区体制を強化



究極の強行採決「共謀罪」成立に抗議
安倍自公政権が異例の中間報告で採決を強行し、「共謀罪」法が成立した15日昼、市役所前で約60人の市民が抗議の座り込み集会をおこないました。

する必要から発表が遅れました。
安倍政権いなりの榎本市政と市議会を変えるために、日本共産党5人必勝に全力をつくします。

原水爆禁止・国民平和大行進が17、19日に庄内町・三川町・鶴岡市で行われました。18日の鶴岡駅前く市役所までの行進に約50人が参加。「原発いらない」「核廃絶を」など、のぼりやゼッケンをつけて、行き交う車や市民に手を振りながらアピールしました。(2面につづく)

県議会6月定例会開会です

16日(金)一般質問(26日)の準備のため県庁へ。質問項目それぞれを担当課に、施策の現状と課題などについて聞きました。議会モード突入です。
17日(土)、庄内農民連主催の農政学習会に参加。元農水官僚の講師が「国がやる事業だからと言って成功するとは限りません」と事例も紹介。ただ国の施策に追随することの誤りが大変わかりやすく理解できました。今回の質問の参考になりました。
19日(月)、開会前日から議会へ登庁。夜は、共謀罪廃止を求め

(原議 関 徹)



2017

文化会館工事費増、当初算出時の資材高騰が要因

加藤太一議員総括質問に対する市長答弁

13日に行われた加藤太一議員の総括質問に対する市長答弁の要旨は、次の通りです。

地域経済と雇用について

先端研産業支援セ
拡張事業について

鶴岡管内の有効求人倍率は36ヶ月連続1倍を超え、雇用情勢が好転する一方で、若年層をはじめ人材の確保に苦慮している。

現時点では、慶応先端研の入居が決まったものではない。審査により可否を判断する。従来のセンサー利用のルールと同じ。

正社員の有効求人倍率は0.98と改善したが学卒者を除くと正社員求人割合は40.4と未だ低い。

使用する動物は、一般的なマウス、ラットを想定。基礎研究の成果の検証、安全性の確認などの面で効果的な医療、健康関連の分野になる。

一部の業種・職種は雇用のミスマッチが顕著であり、地域経済やサービス提供に影響が懸念される。

安全性については法令遵守を徹底する。文化会館工事請負契約の変更について

若者の地元回帰や職場体験などに取り組んでいる。

今回の建設は、当初の概算工事算出時点が建設物価が急激に上昇

した時期と重なったことが大きな要因。今後は、建設物価の見極め

・分析の精度を上げ、建設者の技術力、提案力も活かしコスト低減を講じていく。

吊り天は、大地震に対してより安全性を高めるべきと判断。屋根の施工変更は、優位性は認識していたが施工困難で採用見送りから施工可能となり変更したもの。

学校設置条例の一部改正について

少子化に伴う小学校の過度の小規模化解消が目的。文科省は「1学年1学級は統廃合の対象」だが、市は解消すべき小規模の基準を「複式学級」とした。

調整にあたっては、教育環境、地域に果たす役割、保護者、地域の

(1面のつづき)

市役所前集会では、柳原敦実行委員会代表



も含め検討を重ねた。

アンケートによる統合後の評価は児童の9割が「良かった、まあまあ良かった」とし、少数から「騒がしく集中できない」「子どもの出番が減った」など課題・意見もあり、学校運営に生かしたい。

閉校後の学校施設は、地域の振興、活性化に寄与することが望ましく地域と協力しながら有効活用を模索していきたい。

米政策の見直しと市の対応について

が「国連では核廃絶の道が開かれようとしている」と、平和行進の重要性を確認しました。

集会には鶴岡市長と市議会議長の両氏から連帯のメッセージが寄せられ、朗読紹介されました。

県に対しては、「生産の目安」の提示では水田台帳面積から水稲作付面積に変更すること。環境保全型農業や担い手育成、播種前契約を重視した算定の実施、転作物の本作物に対する助成の拡充等を要請している。

戸別所得補償制度は、農地集積のペースを遅らせるなどの課題があり廃止された。収入保険制度の導入も進められており、市として制度の復活を求める考えはない。

農山漁村振興課入札結果 () 内は予定価格

6月16日入札分
・油戸海岸保全施設改良事業 油戸漁港離岸堤改良設計業務委託
保留 期間～30/2/23

廃棄物対策課入札結果 () 内は予定価格

6月16日入札分
・ペットボトル減容機更新整備工事 (市サイクル'サ') (入札11業者うち3業者辞退)
森建設工業(株) 18,000,000円 (21,000,000円) 工期～30/3/16 (落札率85.71%)

土木課入札結果 () 内は予定価格

6月16日入札分
・市道沢山木揚場線 (岩川橋) 架替詳細設計業務 保留 期間～12/15
・市道南町荒町大宝寺町線消雪施設改修工事 (本町一丁目地内) (入札7業者うち1業者辞退)
日本地下水開発(株) 5,500,000円 (5,860,000円) 工期～9/19 (落札率93.86%)
・中清水清水新田大山線道路改良工事 (栃屋地内) (入札7業者)
(株)菅原工務店 6,420,000円 (6,624,000円) 工期～10/16 (落札率96.92%)
・湯田川大日坂田川線表層改良工事 (湯田川地内) (入札7業者うち1業者辞退)
(株)佐藤工務 7,770,000円 (8,021,000円) 工期～9/22 (落札率96.87%)

教育委員会管理課入札結果 () 内は予定価格

6月19日入札分
・市立温海中学校体育館照明設備耐震化工事 (繰越明許) (入札11業者うち1業者辞退)
荘内配電管工(株) 12,800,000円 (13,370,000円) 工期～10/10 (落札率95.74%)
・市立温海中学校体育館天井等撤去工事 (繰越明許) (入札11業者)
(株)浅賀建設 41,680,000円 (42,040,000円) 工期～10/10 (落札率99.14%)
6月16日入札分
・鶴岡市立広瀬小学校体育館照明設備耐震化工事 (繰越明許) (入札12業者)
(株)渡会電気土木 10,050,000円 (10,430,000円) 工期～9/29 (落札率96.36%)
・鶴岡市立広瀬小学校体育館天井等撤去工事 (繰越明許) (入札22業者うち17業者辞退)
菅原建設(株) 20,550,000円 (20,760,000円) 工期～9/29 (落札率98.99%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

6月16日入札分
・市公共下水道事業 汚水1 I 003～048号ほか路面復旧工事 (湯田川・白山地内) (入札7業者うち1業者辞退)
(株)佐藤渡辺 鶴岡営業所 16,800,000円 (17,368,000円) 工期～10/6 (落札率96.73%)
・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設102号新設工事(その2) (馬渡地内ほか) (入札11業者うち1業者辞退1業者欠席)
(株)山田工務店 71,400,000円 (73,619,000円) 工期～12/15 (落札率96.99%)

水道課入札結果 () 内は予定価格

6月14日入札分
・槇代地内舗装本復旧工事 (槇代地内) (入札8業者)
(株)佐藤渡辺 鶴岡営業所 22,300,000円 (23,080,000円) 工期～10/31 (落札率96.62%)
・槇代ポンプ場送水ポンプ及び残塩計新設工事 (槇代地内) (入札11業者)
三和メイテック(株) 14,750,000円 (15,210,000円) 工期～12/25 (落札率96.98%)